

調査基準の観点「様式1」	A	B	C	D	E	F	G	H	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること</li> <li>基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領の改訂にともない、世界史の取扱量が増えた。</li> <li>地図資料から考えさせる構成になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真資料が多く、巻末以外にも年表が位置付けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「東アジアとのつながり」を意識される課題など、学習指導要領に沿った構成である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>承久の乱の背景としての関東武士の京に対する考え方等の説明が十分ではない。</li> <li>第二次世界大戦中の記述の内容に偏りがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習のまとめの活動などが設定されており、生徒の学習活動にとって十分である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史書の情報なども詳細に書かれており、史実について理解しやすい。</li> <li>「復習問題のページ」などを活用することで、基礎・基本の定着が図れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トルデシヤス条約など、中学校学習指導要領を超えた箇所がある。</li> <li>コラムは豊富で面白い（日本神話など）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領に基づく内容であり、教材にも写真や資料が多用されている。</li> <li>基礎・基本の定着を図るため、用語の解説や表記が適切になされている。</li> </ul>
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な分量であること</li> <li>基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要用語解説の内容が詳しい。</li> <li>用語解説が全時代にまたがっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の終わりに「調べ学習のページ」、「復習問題のページ」などがあり、自主的に学習することにつながる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容が詳しいページもあり、分量として多い箇所もある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>天平文化の官寺と私寺を太字で記述するなど、必要以上に内容が細かい。</li> <li>「大正から昭和へ」などは、多くの項目が立てられており、分量が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>古代から近現代まで、大きな時代ごとに内容が区分されており、学習のつながりが意識されている。</li> <li>男女のキャラクターによる吹き出し（セリフ）が生徒の理解を助ける効果的なものになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料が入ることで、文字の分量が適切に抑えられている。</li> <li>男女のキャラクターによる吹き出し（セリフ）が生徒の理解を助ける効果的なものになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分量は適切である。</li> <li>見開きのページごとに「チャレンジ」があり、基礎基本の定着を助ける工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章以外にも写真や資料が多用されているため分量は比較的多く、教科書が厚くなっている。</li> <li>写真や資料が大きめに表示されており、基礎・基本の定着には活用しやすい構成となっている。</li> </ul>
C 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の構成が使いやすく、工夫されていること</li> <li>重量、形、サイズ等が適切であること など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャラクターがポイントを解説している。</li> <li>重量、形、サイズ等は、他の教科書と大きく変わらない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真資料が多く、色使いもよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の内容に沿った資料が充実している。文字が見やすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の構成は使いやすい。</li> <li>厚みがあり、重量が重い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>諸資料の色合いや本文の字体等、見やすくなっている。</li> <li>写真や見やすい関係図など、詳細な資料が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年表が効果的に記載されている。</li> <li>写真資料がクリアでサイズも大きく見やすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体的に資料の色彩が暗く、見えづらい箇所がある。</li> <li>分かりやすい構成となっている。</li> <li>サイズは大きく視覚的に分かりやすい構成である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>章末などにはコラムや特集が生まれ、理解を深める工夫がなされている。</li> <li>写真や資料が多いため、ページ数が多く、重量が重い。</li> </ul>
D 特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の教科や領域との関連が図られていること</li> <li>特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大見出し、小見出し、本文でフォントが違う。</li> <li>写真の光沢が抑えられている。</li> <li>美術、地域学習と関連が図られている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字が濃く見やすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事象の相互のつながりや推移が理解しやすい文章表現になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地理的分野との関連は図られている。</li> <li>特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代以降の内容がより深く詳細に記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料が国語や美術といった他教科との関連が図られている。</li> <li>文字の位置・写真資料の位置（配置）のベースが統一されているので、ユニバーサルデザインに配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の課題として総合的な学習で扱っているSDGsとの関連がみられる。</li> <li>自然災害（3.11など）では、理科との関連がみられる。</li> <li>資料が大きく見やすい。</li> <li>アイヌ民族などの先住民との歴史では、英語科との関連がみられる。</li> </ul>	<p>特記事項なし</p>

※A～Hは、学校順ではありません。

事務連絡

令和3年6月11日

調布市立中学校長 様

調布市教育委員会教育部

副参事兼指導室長 所 水奈

中学校社会科（歴史分野）の教科書採択について

令和3年度より中学校においては、新学習指導要領が全面实施となりました。これに先がけ、令和2年度には教科書採択を実施し、中学校社会科（歴史分野）においては、東京書籍株式会社の教科書が採択されたところです。

他方、令和2年度に中学校社会（歴史分野）の教科書において、自由社の教科書が再検定に合格したことから、当該教科書を全校に配付し、内容を調査するとともに、次年度に使用する教科書の採択を教育委員会に諮りたいと考えております。

つきましては、下記のとおり、採択に向けて対応を進めて参りますので、ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

記

#### 1 教科書調査期間

(1) 6月14日（月）から18日（金）まで

調布中、神代中、第三中、第四中

(2) 6月21日（月）から25日（金）まで

第五中、第六中、第七中、第八中

※ 21日（月）の午前中に（1）の4校から教科書を回収し、（2）の4校に同日の午前中に搬送する予定です。

#### 2 調査方法

ア 社会科の教員が教科書の内容を確認する。

・「様式1」の観点を基に確認する。

イ 社会科の教員で意見交換する。

ウ 校長は、社会科主任から意見を求める。

・社会科主任は、イで意見交換した内容を校長に報告する。

エ 校長は、教科書調査運営委員長に報告する。

※ なお、校長は、当該教科書の執筆者等がいた場合は、これらの調査に関与させてはならない。

#### 3 その他

各校の校長は、社会科主任からの意見を「様式1」に記録し、教科書調査運営委員長にご提出をお願いします。

〔担当〕

指導室 濱田・高橋

令和 3 年度教科書採択に係る臨時教育委員会における  
教育委員からのご意見（中学校社会科歴史分野 東京書籍株式）

- ・ 章ごとの導入や振り返りがとても丁寧である。
- ・ 写真，資料等が非常に豊富であり，本文から疑問などを持ったときに，資料をもとに考えを広げたり深めたりする学びにつながる。
- ・ 全般的にバランスのとれた内容，表記で，写真や資料，イラスト，図表が多く配置され，非常に読みやすい。
- ・ 各章の初めには章の探求課題があり，章の終わりにはまとめやまとめの活動があり，学習した内容を振り返り，理解できたかを確認できる。
- ・ キャラクターの吹き出しにより，写真，地図，イラスト等を見ることによって資料を読み取り，学習の幅を広げることができる。
- ・ 各項目のページ下には時代を示す表示があり，右下にはチェック，トライとして本文からの基本的な発問が設定され，基本的な内容を学習することができる。
- ・ SDGs について，現代的な諸課題を読み解く説明があり，項目として取り上げられている。
- ・ 単元ごとに導入の活動があり，すべてが単元全体の学習課題をつかめるように構成されている。
- ・ みんなでチャレンジの囲いではグループで話し合うよう促し，4人の生徒のキャラクターによる研究課題への問いかけがある。
- ・ スキルアップや歴史にアクセス，読み取る等，様々な仕掛けで展開され，まとめで課題解決を図るという流れは，学ぶことに関心を持ち，主体的に思考し，生徒同士で目標を共有しながら深い学びへつながるよう工夫されている。
- ・ 持続可能な社会をどう実現すればよいか，つまりSDGsの開発目標についても，2030年までの目標達成のために我が国はどうあるべきか，地球規模の課題に目を向けられるようまとめられている。
- ・ 学習過程が主体的・対話的で深い学びの実現に向けた構成になっている。
- ・ 各章の展開では，見開き1単位時間として導入資料，学習課題，本文，チェック・アンド・トライの流れで進め，学習の内容を確実に定着できるよ

うに工夫され、まさしく本市の教育プランで求めている点と一致している。

- ・ チェック・アンド・トライは、学習課題を解決するため、基本的な内容を確認した上で取り進めるようになっており、これは主体的な学習を進める上で、とてもいい進め方となっている。
- ・ 探求のステップを節ごとに示している。また、課題の追求を深めるためのコラム、活動、マークなど、ICTを活用した学習ができるため、細やかに工夫されている。
- ・ 章の初めと章の末尾に、その章の連続した年表を配置して、各章のつながりに系統性を持たせている。
- ・ 当時の様子を表す絵と現在の写真を掲載することで、比較しやすい工夫がある。
- ・ 1時間ごとの学習内容が歴史全体のどこの部分を学んでいるかを確認できる年表表記の工夫がある。
- ・ 学習の中心になる資料を大きい紙面で記載し、分かりやすい。